

## 公益社団法人日本雪氷学会東北支部

### ニュースレター No.57

#### 2012年度東北支部大会の開催案内

2012年度日本雪氷学会東北支部大会（理事会、総会、研究発表会）を、八戸工業大学にて下記の予定で開催いたします。今年の大会も昨年と同様に、日本雪工学会北東北支部との合同開催となります。皆様のご参加ならびに研究発表をよろしくお願い申し上げます。

**開催日時**：2012年5月18日（金）、19日（土）

**開催場所**：八戸工業大学環境建設棟 2F C207 教室, C211 教室（IT ルーム）

〒031-8501 八戸市大字妙字大開 88-1 現地実行責任者：熊谷浩二

<http://www.hi-tech.ac.jp>

**主催**：日本雪氷学会東北支部

**共催**：日本雪工学会北東北支部

**参加費**：1,000円（講演資料代）

**発表方法**：発表は口頭発表です。発表時間は質疑応答を含めて1件15分です。会場にプロジェクターとパソコン（Windows 7、PowerPoint2007）を用意しますので、発表者はあらかじめUSBメモリまたはCD-ROMからハードディスクにコピーしておいて下さい。これ以外での発表を希望する方（Macなど）は、ご自身でパソコンを準備してください。

**情報交換会**：会場 菊の里「鼓（つつみ）」 八戸市内丸3-4-3（八戸市庁向かい側）

会費 5,000円 電話：0178-46-2622

**スケジュール**：

**第1日目 5月18日（金）**

【雪氷学会東北支部】

9:30～10:45 理事会（環境建設棟 2F C207）

11:00～12:00 総会、授賞式（環境建設棟 2F C207）

【以下両学会合同】

13:10～17:20 研究発表会（環境建設棟 2F C211）

18:20～20:20 情報交換会（菊の里「鼓（つつみ）」）

**第2日目 5月19日（土）**

9:30～10:15 特別講演会（環境建設棟 2F C211）

3.11 震災における地盤と補強土の被害について

金子賢治（八戸工業大学土木建築工学科）

10:20～12:40 研究発表（環境建設棟 2F C211）

【雪工学会北東北支部】

13:00～14:00 理事会・総会（環境建設棟 2F 自習室）

## <研究発表会プログラム>

5月18日(金)

13:10-14:55 雪・積雪

座長：野口正二（森林総合研究所・東北支所）

根本征樹（防災科学技術研究所雪氷防災研究センター新庄支所）

1. 平成24年(2011/12年)冬期の豪雪における新庄の積雪変化について  
望月重人・小杉健二・根本征樹・佐藤研吾・阿部 修（防災科学技術研究所・雪氷防災研究センター）
2. 2011-12冬季の東北日本における降積雪の特徴  
本谷 研（秋田大学教育文化学部）
3. 弘前大学白神自然観察園における積雪観測と2010,2011年度の積雪概況  
石田祐宣（弘前大学大学院理工学研究科）
4. 東シベリアタイガ林の土壌水分・温度と積雪の長期推定(2)  
山崎 剛（東北大学），鄭 峻介・杉本敦子（北海道大学），太田岳史（名古屋大学）
5. 雪の保水能力  
佐々木幹夫（八戸工業大学）
6. 積雪深の増加に対する圧密および風速の影響について  
力石國男（ノースアジア大学）
7. 積雪多層モデルを用いた熱帯氷河の熱収支特性  
朝岡良浩（東北大学大学院工学研究科），山崎剛（東北大学大学院理学研究科）  
風間 聡（東北大学大学院工学研究科）

<休憩 5分>

15:00-16:00 蔵王・着氷雪

座長：赤田尚史（環境科学技術研究所）

8. 山形蔵王で採取した樹氷の化学組成の特徴  
三浦崇史（山形大学大学院理工学研究科）・柳澤文孝（山形大学理学部）
9. 「樹氷」と「アイスモンスター」に関する新知見(予報)  
柳澤文孝（山形大学理学部），長澤壽三（長澤利彦）・須藤明子・須藤（長澤）江美（長澤写真館）
10. 山形蔵王における雪氷現象の観測(平成23年度)  
沖田圭右・山谷睦・沼澤喜一・小林英則・原田俊明（日本地下水開発株式会社）
11. 湿型着雪過程の気温依存性と東北地方における湿雪降雪条件  
佐藤研吾・小杉健二・望月重人（防災科学技術研究所・雪氷防災研究センター）

<休憩 5分>

16:05-17:20 観測・計測・災害

座長：小杉健二（防災科学技術研究所雪氷防災研究センター新庄支所）

佐藤研吾（防災科学技術研究所雪氷防災研究センター新庄支所）

12. 切土斜面の凍上抑制工法の現地計測事例  
野添重晃（八戸工業大学大学院土木工学専攻），金子賢治・熊谷浩二（八戸工業大学）  
渡井 忍（マックストン(株)）
13. 「雪庇」と「せり出し」対策の実規模野外観測  
阿部孝幸（KTB協会），松田博・仲岡重治・滝本義久・掃部孝博（神鋼建材工業株式会社）  
阿部修・小杉健二（防災科学技術研究所・雪氷防災研究センター）
14. 斜面積雪の移動量と速度に関する研究

大川 滋・栗林健・斎藤浩之・熊谷晃（(株) 興和）、阿部修・小杉健二（防災科学技術研究所・雪氷防災研究センター）、塚原初男・東海林隆（N-P-S-G工法研究会）

15. インターバルカメラによる雪庇の発達過程の記録

阿部修・根本征樹（防災科学技術研究所・雪氷防災研究センター）

16. 完成仕上げの異なるボアホールでの採熱特性

山口正敏・沼澤喜一・山谷睦（日本地下水開発株式会社）

5月19日（土）

9:30-10:15 特別講演会

座長：本谷研（秋田大学教育文化学部）

3.11 震災における地盤と補強土の被害について

金子賢治（八戸工業大学土木建築工学科）

<休憩 5分>

10:20-11:35 雪況・雪渓・災害

座長：原田敏一郎（宮城大学）

山口正敏（日本地下水開発株式会社）

17. 2012年 青森県の雪況

佐藤清一（終身会員）、小関英明（秋田職業能力開発短期大学校）

18. 岩木山の雪形「クロウサギ」とその消長について

小関英明（秋田職業能力開発短期大学校）

19. 鳥海山北東斜面における雪渓観測

後藤博・梶川正弘・秋田雪の会雪渓観測グループ（秋田雪の会）

20. 吹雪発達に及ぼす降雪の影響について—あられによる積雪面の削剥に関する風洞実験—

根本征樹・佐藤 威・小杉健二・望月重人（防災科学技術研究所・雪氷防災研究センター）

21. 山形県大蔵村で観測された自然発生の全層雪崩：その2

阿部修・上石勲・小杉健二・根本征樹・望月重人・佐藤研吾（防災科学技術研究所・雪氷防災研究センター）

伊東靖彦・坂瀬修・中村明（土木研究所）

<休憩 5分>

11:40-12:40 環境

座長：石田祐宣（弘前大学大学院理工学研究科）

22. 2010/2011年冬季における樹冠通過降水量の観測

野口正二（森林総合研究所・東北支所）

23. 積雪ライシメーターに流入する融雪水の挙動について(2)

小杉健二・望月重人・阿部 修（防災科学技術研究所雪氷防災研究センター）

24. 小学校の校庭を利用した冬季土壌凍結深の測定

原田敏一郎（宮城大学）、吉川謙二・岩花剛（アラスカ大学フェアバンクス校）、  
澤田結基（福山市立大学）、Julia Khalilova（IEG, RAS）

25. 青森県六ヶ所村における大気エアロゾル中水溶性ヨウ素濃度と粒径分布

赤田尚史・柿内秀樹・高久雄一・久松俊一（環境科学技術研究所）、島長義・菅野邦昭（Entex）

## 会場案内

### 交通案内:

〒031-8501

青森県八戸市妙字大開 88-1

JR 東北新幹線「八戸駅」から JR 八戸線に乗り換え「本八戸駅下車」。

本八戸駅より大学までバスで約 35 分、タクシーで約 25 分。

JR 東北新幹線「八戸駅」よりタクシーで大学直行約 40 分。



### バス利用

○八戸市営バス

本八戸駅から「工業大学」行き「工業大学前」で下車。

八戸中心街「八日町」から「工業大学」行き、または「八戸大学」行き「工業大学前」で下車。

○南部バス

本八戸駅から「階上(はしかみ)中学校」行き「工業大学前」で下車。

※八戸市営バス、南部バスどちらも八戸駅から八戸中心街間シャトルバス多数運行（所要時間約 20 分）

### 自家用車利用

○自家用車の方は、西口から構内に入り、第 3 駐車場を利用下さい。



## 情報交換会会場



八戸市内丸 3-4-3 （八戸市庁向かい側，パーラー小田原 2F）

電話：0178-46-2622

会費：¥5,000 （18:20 ～）

---

発行：公益社団法人日本雪氷学会東北支部事務局

発行責任者：本谷 研

〒010-8502 秋田県秋田市手形学園町 1-1

秋田大学教育文化学部 地学研究室

電話：018-889-2654 Email：kmoto@ipc.akita-u.ac.jp